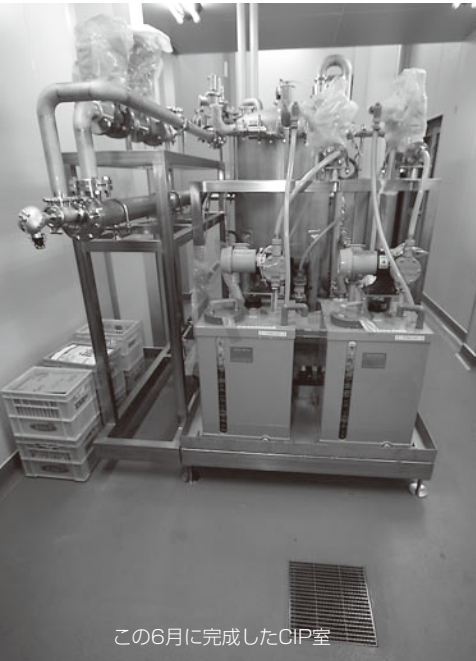


# (株)エルビー 蓮田工場

## たった1日でも 機械が止まるなら床補修

築40年という(株)エルビー蓮田工場。  
紙パックの茶飲料が売れ筋アイテムで、24時間365日稼働している。  
ラインを止められない中で、エポキシ樹脂の塗り床を採用した。  
一体どうやって補修工事をしているのだろうか。



この6月に完成したCIP室



埼玉県蓮田市黒浜3469-1



表面をざらつかせて滑り止め効果を出している(スチップル仕上げ)



金子 明氏

### 監査がきっかけで床補修

「築40年の工場です。床をきれいにしたいとずっと思っていました。でもラインを止めるわけにはいかなかったのです」と(株)エルビー蓮田工場製造部次長兼保全課長の金子明氏。

エルビーといえば、乳酸飲料を思い浮かべる方も多いかもしれないが、現在の主力商品は500mlや1ℓの紙パックのチルド飲料で、やはりお茶系が強い。チルドなので作りだめはできず、毎日製造・毎日出荷をこなさなくてはならない。

「床のためにラインを止められない」——そう考えて床の補修はずっと先延ばしにしてきた苦しい事情があった。しかし、4年ほど前より大手コンベン

エンスストアとの取引が増え、監査が入るようになった。当然ながら「床が相当傷んでいますね」という指摘を受けた。また2005年よりアサヒビールグループに入り、アサヒビール(株)からも作業環境などについて指摘を受けるようになった。

### 機械を止めたら すぐに床補修の工事

「床補修工事のために生産を止めることはできないけれど、機械の更新やメンテナンスの日はある。そのときに同時に床の補修工事ができないだろうか」と金子氏は考えた。従来の塗り床業者では不可能そうだったので、ほかの乳業メーカーに相談したところ、(株)日米商會を紹介された。

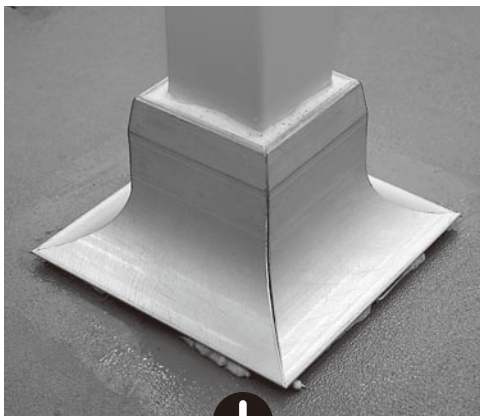
(株)日米商會では自社ブランドのエポキシ樹脂塗料を製造し、施工している。

一般的に塗り床工事は、施工中のにおいが食品工場に敬遠される。また下地コンクリートが完全に乾かないと塗装できないので、工期が長くなりがちだ。

しかし、(株)エルビー蓮田工場では機械更新の、たった1日の間に床工事をしてほしいのだ。それに対し、(株)日米商會は「独自開発のエポキシ樹脂塗料と独自の工法で応えることができる」という。

### エポキシ樹脂は多種多様

「エポキシ樹脂といってもいろいろあるのです」と(株)日米商會社長の國廣和子さん。同社では前社長の故國廣和彦氏が研究に研究を重ねて、超低臭、短時間硬化型エポキシ樹脂塗料を開発した。これ



アルミ製R幅木もエポキシ樹脂で塗る。柱と幅木のすき間にほこりなど入らないようにするため

に合わせて、コンクリート打設後、追っかけて塗り床工事が行える「ワンデー工法」も考案した。さらに最適な施工を行うために、床の現況、下地の状態、工場使用時の条件、気候などあらゆる面から十分な検討を行い、資材と工法を決定する。

### 下地の打ち直しも きちんと頼む

計画的メンテナンス日や機械入れ替え日以外に、突発的に稼働がなくなったりする場合も、「チャンスだ」とばかりに金子氏は補修工事を発注する。床補修の年間予算が決まっているわけではないが、とにかくその都度予算を取って1㎡からでも補修を頼むとのこと。

古い塗膜をはがすと、下地のセメントが溶けて砂利になっていることもある。下地が傷んでいても「見た目がきれいならそれでいい」と塗り直しのみ頼む人も

いるが、金子氏は「それでは駄目」と言う。だから費用が発生しても、下地の打ち直しもきちんと頼む。

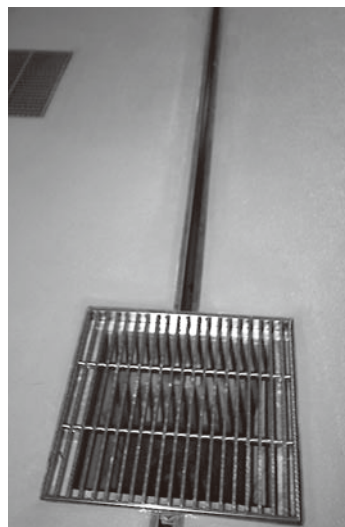
その場合、傷んだ下地コンクリートを撤去した上で大至急モルタルを打ち直さねばならないが、一般的なエポキシ樹脂では、モルタルが十分乾燥した後でなければ施工できないため、2週間以上は養生せねばならない。しかし同社のエポキシ樹脂なら翌日には塗ることができ、短時間で下地作りからトップコート塗りまで完了できる。これなら施工時間が十分取れない工場でも、施工が可能だ。

### 工しやすいように協力

また「施工時でもできる限り塗り床業者に協力することが重要」と金子氏。設備を動かすのは大変な作業だが、なるべく移動させて、施工業者が工事をしやすく、その技術を存分に発揮できるようにすること。無理難題を押しつけるのでは

なく、協力することが良い結果を招くと考える。

この春、同工場は増産のために倉庫を改築して充填室とCIP室をつくった。今度は床のことを考えて、ほとんど機械から水がこぼれない構造にした。また床



新しい充填室の側溝は細い。液体が床に流れないことを前提にしている

補修工事のことも考えて、配管を床より高く上げて、メンテナンスがしやすいように設計している。

床を補修しても、親会社や取引先の監査で「床がきれいですね」と言ってもらえるわけではない。床は汚ければ注意されるが、きれいでも注目を集めない。本当に工場では地味な存在なのだ。それでも金子氏は「きれいな床なら堂々とお客さまに工場を見ていただけますね」と満足げだった。

【食品工場床の決定版】  
床工事中も、完成後も…

**えっ!**  
**臭わない?**

超低臭型耐蝕エポキシ樹脂塗料使用  
**エポノンソルタフGM工法** HACCP対応塗床

超低臭型樹脂

熱に強い

超 速 乾

砂糖に強い

塩・油に強い

薬品に強い

蒸気に強い

耐蝕性抜群

密着力強大

その他、床をリニューアルしたいが…

- ★水ぶくれ、剥離、コンクリートの亀裂etc.が怖い。
- ★施工時間が充分取れない。

こんな心配に、**1日で変身!! ワンデー工法**

ご相談ください。

エポキシとウレタン

**(株) 日米商会** 製造・調色・販売・責任施工

〒144-0046 東京都大田区東六郷3-9-12 TEL.03(3738)4410 FAX.03(3738)4478